

知的財産の宝庫 図書館のサービス向上 について



影岡 俊範 議員

問 無類の愛書家として知られた故児玉清さんは「読書の楽しさを子ども時代に味わうことは、何物にも代え難い生涯の財産となる」と。
読書が学力を左右することも最新の脳科学で分かっていた。東北大学の研究によると、読書時間が長いほど、小・中学生の成績は高い傾向にあり、読書が脳に発達を与える効果は大きいと言われている。図書館の本は、不特定多数の方が触れる上、本棚に置かれているだけでもほこりがつくなど、意外に汚れている。

問 図書館のサービス向上のために書籍消毒機を導入する考えはないか。

答 松前町ふるさとライブラリーでは、コロナ禍における町民の皆さんの読書機会確保に努めているところだ。より安心して利用していたくため、紫外線による書籍消毒機を令和3年度にコロナ対応臨時交付金を活用するなどして導入し、サービス向上に努める。



より清潔な本に

問 持続可能な地方行政に向けた予算編成

問 本町の枠配分方式に対する取組について導入の目的と方向性は。

答 導入の目的は、限られた財源の有効活用と職員の意識改革だ。各部署が住民二

ズを的確に捉えた上で、必要性や妥当性などから事業の優先順位を判断し、取捨選択を行うため、限られた財源を適正に配分することができる。

問 配分の対象範囲は。

答 一般財源ベースである。ただし、人件費や扶助費、地方債の償還に要する費用といった義務的経費のほか、一般財源ベースで金額の大きな重要施策に係る経費については、枠配分の対象外としている。

問 各部署の力量が問われることになり、統計データの集積やその分析力とコスト意識習熟が要求されることになる。これらのレベルアップを図る職員教育カリキュラム等の想定はあるのか。

答 予算編成に関する職員研修などは、考えていない。枠配分方式の予算編成を実施する中で、職員のコスト意識や能力の向上も図れるものと考えている。

入札停止処分について

問 入札停止処分を受けた業者及び従業員は、1年半の間、役場事業に関係した仕事に携わることはできるのか。

答 要綱では、入札参加資格停止期間中の有資格業者が、町工事を下請してはならないと規定している。昨年、その事実があり工事を停止し、厳重注意の対応をした。

福祉用具貸与基準について

問 福祉課に電動車椅子の申請をしたところ、介護保険優先と言われた。車椅子の給付がなされなかった原因は何か。



西村 元一 議員

答 地域包括支援センターで電動車椅子の自費でのレンタルを勧めたとすれば、介護認定されていないためと推測される。介護給付の適正化を図るため、福祉用具の必要性や利用状況等を点検により、不適切または不要な福祉用具の購入・貸与を排除し、受給者の身体の状態に応じて必要な福祉用具の利用を進めている。

介護給付適正化について

問 有資格者が何人いるのか。

答 ケアマネジャーの資格職員が2名いる。

問 本人の実態調査などをしているのか。

答 必要に応じて実施している。

国の通知にない事前確認等を行っていることは、事後の訪問調査等で給付の適正化について確認することが十分可能であることから、その必要性や今後継続するかどうかについて再検討する。

問 松前町独自の適正化事業のマニュアルを作るのか。

答 独自のマニュアルの作成はしない。

国土調査について

問 松前地区の国土調査は。

答 松前地区の国土調査は平成19年度に筒井地区、浜(宗意原)地区の調査から開始し、これまでに平成30年度南黒田地区、令和2年度筒井地区・北黒田地区・浜(宗意原)地区の調査と登記手続がそれぞれ完了した。浜(新立)地区は、令和元年度から調査を開始し、令和7年度までに調査と登記手続が完了する予定。浜(本村)地区は、令和7年度から調査を開始し、令和13年度までに調査と登記手続が完了する予定。